

株式会社アプラス

石川県加賀市

需要獲得
ものづくり

伝統工芸品を活用して新しい価値を提供 積極的な海外展開により需要を獲得

伝統工芸品、インテリア商品の開発、フラワーアレンジメント商品、建材等を製造・販売。受け継がれる石川県伝統工芸品のものづくり技術を活かし、商品開発力・企画力によって、顧客に新しい価値を提供している。日本の伝統工芸技術を活用したインテリア商品などを中国、ASEAN地域に販売し、質の高い日本文化の海外展開と発信に貢献。漆器の技術を生かした建材は海外から高い評価を得て、欧州地域など複数の国への輸出につながっている。

所在地 石川県加賀市伊切町い1番地1
電話/FAX 0761-74-7800 / 0761-74-7801
URL <https://aplus-co.jp>
代表者 代表取締役社長 坂本 博胤

設立 2001年
資本金 2,000万円
従業員数 65人



伝統工芸品を活用した商品の海外展開により日本文化を発信

商品開発力・企画力が強みの同社は、伝統工芸技術を活用したインテリア商品や、フラワーアレンジメントと伝統工芸品を組み合わせるなど、異分野事業との融合や素材にこだわった商品によって顧客に新しい価値を提案している。設立間もない時期から上海に拠点を設け、海外展開を積極的に推進。中国、ASEAN地域への販売につながっている。また、漆器の技術を生かした建材は海外から高い評価を得ており、欧州地域など複数国へ輸出されるなど、質の高い日本文化の海外展開と発信に貢献している。



絹糸や箔で装飾した建材パネル

産地と一体になった取組により地域経済活性化に貢献

同社では、優れた産地技術を次世代に引継いでいくための取組として、伝統工芸技術を前面に出した商品開発を実施。産地と一体となった開発やプロモーション・販売によって、産地を牽引する人材や技術を継承する人材を育成している。山中漆器の生産技術を活かした耐水性・意匠性の高い木製漆器の製造・販売は、2018年2月9日に地域資源活用事業に認定。同社事業は、山中漆器、九谷焼という伝統工芸品の産地振興につながっており、地域経済活性化に大きく貢献している。



耐水性・意匠性の高い木製漆器花器

顧客提供価値を高める取組により新たな需要を開拓

伝統工芸品単体の製造・販売ではなく、新しい価値の提案を重視。同社開発の耐久性が高いプリザーブドフラワーと山中漆器や九谷焼の花器の組合せは、仏壇のお供え用途として新しい需要を開拓し、同分野において日本で上位のシェアを獲得している。販売、製造においては生産性向上に取り組むため、社内で複数のIT人材を育成。商品の耐久性・性能を高める溶液・素材の開発にも力を入れており、大学と連携して研究開発を行うなど、顧客提供価値を高める取組を実施している。



お供え用プリザーブドフラワー商品

需要獲得

ものづくり